

くじ引きの方法

落札者（落札候補者）が2者以上同額となった場合の「くじ」による落札者の決定は、以下のとおり行う。

1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄に、入札書提出時にあらかじめ任意の3桁の数字「000～999」を記入する。（全ての桁に記入が必要）

なお、1文字でも記入のない場合や2文字でも判別できない数字がある場合などは、質疑書の提出順の下1桁を連続した3桁として取扱う。

注）くじ番号の取扱い例

質疑書の提出順	記入されたくじ番号			くじ番号が判別できる場合	1文字でも記入のない場合又は1文字でも判別できない場合
1	8	7	5	875	111
3	2	6	9	269	333
2	1	1	9	119	222
6	4	0	0	400	666

2 くじの手順

- 同額入札者の質疑書の提出順に0から始まる「抽選番号」（0，1，2，3，・・・）を付与する。
※質疑書の提出順については、当組合にFAXにて提出のあった質疑書に記載されている通信時間（FAX送信年月日及び受信時間）等を基準として決定する。
- 同額となった入札書に記入された「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除し、「余り」を算出する。
- 上記①の「抽選番号」と上記②の「余り」が一致した者を落札者（落札候補者）とする。

4者が同額入札を行った場合のくじ手順（例）

- ① 「抽選番号」を付与する。

業者名	質疑書の提出順	付与された抽選番号
A業者	1	0
B業者	3	2
C業者	2	1
D業者	6	3

- ② 「くじ番号」の合計を同額入札者数で除し、「余り」を算出する。

業者名	くじ番号
A業者	875
B業者	269
C業者	119
D業者	400



余りの算出
$875 + 269 + 119 + 400 = 1,663$ $1,663 \div 4 \text{ 者} = 415 \text{ (余り} \cdots \mathbf{3})$

- ③ 落札者（落札候補者）を決定する。

業者名	付与された抽選番号	余り	落札者（落札候補者）の決定
A業者	0	3	—
B業者	2		—
C業者	1		—
D業者	3		落札者（落札候補者）

くじ番号を付す入札書の記入例

くじ番号

1

1

9

- ・「000～999」の任意の3桁の数字を記入すること。
- ・1文字でも記入のない場合や文字の判別がつかない場合は、受付番号の下1桁を連続した3桁として取扱う。（くじ引きの方法 参照）

入 札

金 額 (消費税抜)	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
---------------	---	----	----	----	---	---	---	---	---

※ 下記(工事費内訳)の「E 工事価格(合計)」を上記に記載してください。

※ 金額の頭初に「¥」を必ず記入してください。

ただし、西和消防署変圧器更新工事

入札保証金 免除

上記のとおり入札します。

開札年月日 令和8年10月27日

奈良県広域消防組合

管 理 者 様

所 在 地

商号又は名称

入 札 者 名

印

工 事 費 内 訳				
工事区分・工種・種別	数 量	単 位	金 額(円)	備 考
A 直接工事費	1	式		
1) 電気設備工事	1	式		
B 共通仮設費	1	式		
C 現場管理費	1	式		
D 一般管理費等	1	式		
E 工事価格(合計) (入札金額・消費税抜) (A～Dの合計額)				

※記載の項目全てについて、金額を記載してください。

※誤字・脱字・未記入のないように記載してください。